

淡海エコフオスター通信

平成22年3月発行

南浜老人クラブ

実施日 平成21年8月27日

活動場所 今津南浜

参加者 20名

南浜老人クラブは、地域活動としてエコフオスター活動に参加していただいています。当日は残暑厳しい日でしたが、集合時間には20名の方がいらっしやいました。

活動範囲は湖岸沿いの浜辺ということもあり、夏場はキャンプで浜辺を利用された方がごみをそのままにしておくということが多いそうです。



みなさん地元によく住まれており、自分たちの手で美しい町にしようという意思を強く持つておられる方が多く、またクラブでの活動を通して、地域社会のつながりも大事にされているように感じました。

なぎさを美しくする会

実施日 平成21年9月24日

活動場所 吾妻川河口

(琵琶湖河口、県庁新館横)

参加者 10名

なぎさを美しくする会は平成14年11月から活動され、今回で286回目の活動とのことです。毎週木曜日午前9時から約1時間半、夏場は河口の藻の刈り取り、その他の時期は川をさかのぼってごみの



回収をされています。



全員お揃いのヘルメット、作業服、ゴム手袋、ゴム長靴を着用されており、頼もしく見えて、とても平均年齢70歳とは思えません。作業は

会員が考えて作ったオリジナルの藻回収道具を使って回収作業開始。刈り取った藻の天日干し、乾燥した藻の袋詰め等の作業に汗がじんんでいます。

活動が終わると、全員で市民会館の小会議室に集合し、ミーティングを行っています。この活動のきっかけは琵琶湖が濁水に見舞われた時、現れた城趾の石垣が大量の藻で汚かったため、きれいになろうと思ったことで、また、周りの人も賛同したことでこの活動に取り組むようになった、ということですが、しかしながら、藻は減るところか、むしろ増えている、ともおっしゃっておられます。

琵琶湖の自然環境保護を考えながら、刈り取った藻を焼却するだけでなく園芸への利用研究等も幅広く考え、明るく楽しく活動されています。

新旭電子工業

実施日 平成21年9月26日

活動場所 事業所から深溝集落

参加者 16名

新旭電子工業は、月末を基準日として16名17名の従業員に参加をしていただいています。

当日は、15時から1時間ほど除草作業や清掃活動を実施されました。活動場所は、同工場の隣を流れる南川付近を下流に向かって500m程の両岸です。



ただではなく滋賀県全体の環境美化に貢献したい、とのことでした。

勝部の自然を守る会

実施日 平成22年1月24日

活動場所 勝部神社周辺の今宿川

中水川町内の小川

参加者 9名

平成18年4月よりエコフオスター活動を毎月1回、第3日曜日の朝に実施されています。

ごみの種類は、空き缶、空きビン、ビニー

地域の環境

美化に少しでも貢献したいという思いから、エコフオスター活動に参加しようと思われたそうです。今後も継続し、地域

ル袋等で、神社の落ち葉が河床にたまったものも清掃しておられます。活動を始めてからごみの量は半減したそうで、活動をしていることがごみのポイ捨て禁止の啓発活動にもなっているそうです。

苦勞されているのは、参加者の確保が難しいことで、活動に参加する人を増やしていきたいと考えておられます。

エコフオスター制度については、良い制度であり、長く継続して、「小川で小魚が泳ぎ、蛍の乱舞する町」を目指していくとおっしゃ



っていました。活動の成果か、昨年からは蛍がポツポツ見られる様になったそうで、会の目標は達成される日も近いのではと思いました。

発行/滋賀県循環社会推進課

〒520 8577

大津市京町四丁目1 1

TEL: 077 528 3492